

事業実績書

事業名	わたらいクリーニングコミュニティスペース整備	
場所	沼津市高島町28-15	
期間	2020年4月1日 ~ 2021年3月31日	
	日程	実施項目・作業項目
事業内容		<p>※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)</p> <p>【4月】 コロナ過にて施工中断。ワークショップ企画は延期。不定期にて店頭で地元の愛鷹山麓野菜生産者と共同で無人販売を開始。随時状況をみながらの施工を進めた。</p> <p>【7月24日、9月18日、10月5日、各日16時~20時】 本事業所のあるリコー通り商店街組合が申請したコロナ過での「道路占用許可」の緩和制度を利用し、店頭にて近隣飲食店などと連携し仮設のテラス席を設置。仮で施工途中である店内をフリースペースとして開放し学生、親子などの交流に寄与。</p> <p>【11月~3月】 本格的な施工再開。内装工事、キッチン・カウンター工事など少人数単位で子どもや高校生、主婦、移住者などの参加者と施工ワークショップを合わせて行い、多種に渡る地域コミュニティの交流をはかった。</p> <p>【3月30日】 プレオープン。</p>
	事業効果	<p>※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。</p> <p>施工の遅れによりオープンできずコミュニティスペース利用者数、シェアキッチン利用者数共にカウントできなかった。</p>
	自己評価	<p>※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。</p> <p>コロナ禍で施工が大幅に遅れ、スケジュールを上手に組み立て直せなかったのが反省点であるが、敷地内での野菜の無人販売や県道の道路占用許可を利用し、できる範囲で「コミュニティスペース」として小さなきっかけをつくれた。また、施工再開後には、ワークショップ形式で幅広い世代に参加してもらうことで、この場所が地域の人たちに愛着を持ってもらい、オープン後の利用に繋がる雰囲気をつくれたのは良かった点だと考える。</p>
	今後の活動予定	<p>※ ファンドを利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。</p> <p>引き続き近隣店舗と共同でコロナ過でのコミュニティスペース運営を模索していく。タイミングをみて、キッチンを開放しながら求心力を高めることで、宿泊事業を進めていく。また、ワーケーションなどフレキシブルに対応したコワーキングスペースも視野に入れながら今後も活動を行っていく。</p>

【事業名： わたらいクリーニングコミュニティスペース整備 】

(位置図)



整備前



整備前



整備中



整備中



整備後



整備後

